



誰もがいつまでも暮らしやすい住まいを提供する「ジオフィット プラス<ステージ>」
**阪急阪神不動産とセナ・デベロップメントが
『IAUD 国際デザイン賞 2019』で金賞を受賞しました**

阪急阪神不動産株式会社（以下「当社」）とタイの不動産デベロッパーである SEN A Development Public Company Limited（セナ・デベロップメント（以下「セナ社」））は、お客さまの声をカタチにし、住まいをより良くしていくためのサイクル型の住宅企画・開発プロジェクト「ジオフィット プラス」のうち、ライフステージやライフスタイルの変化に対応する「ジオフィット プラス<ステージ>」の取組みにおいて、一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会（IAUD）が主催する『IAUD 国際デザイン賞 2019（※）』の住宅・建築部門で金賞を受賞しました。

※ 民族や文化、性別、年齢等の違いによって、生活に不便さを感じることなく、“一人でも多くの人が快適で暮らしやすい”ユニヴァーサルデザイン社会の実現に向けて、特に顕著な活動の実践や提案を行っている団体・個人に授与し、国際的に表彰するもの（IAUD 国際デザイン賞。ウェブサイト <https://www.iaud.net/award/>）。



当社では A S E A N 諸国で住宅分譲事業等を展開していますが、2017 年からタイで、セナ社と分譲マンションの共同開発を進めていくに当たっては、日本で評価されているものをそのまま採用するのではなく、「ジオフィット プラス」の仕組みを活用し、現地の生活者の声に向き合い、検証した住宅を供給することとしました（国内では、2004 年から「ジオフィット プラス」により、多くのアイデアを実現させ、当社のマンションブランド〈ジオ〉に採用しています。）。その結果、タイの分譲マンションでは、オリジナルで開発した企画を含めた約 60 種の企画を採り入れています。

当社では、今後も引き続き、全ての方が安心して、快適に生活できるよう、「ジオフィット プラス」の取組みを活用しながら、より良質な住宅を供給してまいります。

■本賞の審査員からのコメント

複雑な仕組みの中で行われる住宅開発において、8,000 名を超える非常に多くの方々の参加の下、ユニヴァーサルデザインの手法を完璧に採り入れ、社会的、経済的な面で素晴らしい結果をもたらした事例です。最高のユニヴァーサルデザインです！

■「ジオフィット プラス<ステージ>」 タイでの取組み

2017年にモニター会を開催して現地の生活スタイルをヒアリングした結果、オリジナルを含む約60種の企画をタイの物件に採用しました。

※住居プランにより、採用数は異なります。

モニター会



オリジナル企画を開発

KITCHEN
キッチン

キッチンに「快適さ」という価値を提案。
タイのマンションの多くは狭く、キッチンはあるも、画一的で快適さや使い勝手に視点が及ぶことはありませんでした。しかし、ヒアリングを通して生まれた快適なキッチンには、多くの喜びの声が聞かれました。

Before 改善前 **After** 改善後

Shoe Boxes
シューズボックス

きちんとしまふスタイルが好評。
タイでは、オープンタイプの置き家具が主流でしたが、現地の方の声から、様々なものを効率的に収納できるシューズボックスを提案しました。

Before 改善前 **After** 改善後

約60種の企画を採用（写真は一例）

■ コンセント高さの工夫 ■ 廊下幅 約900mm ■ オリジナルベッド下収納 ■ 救急セット

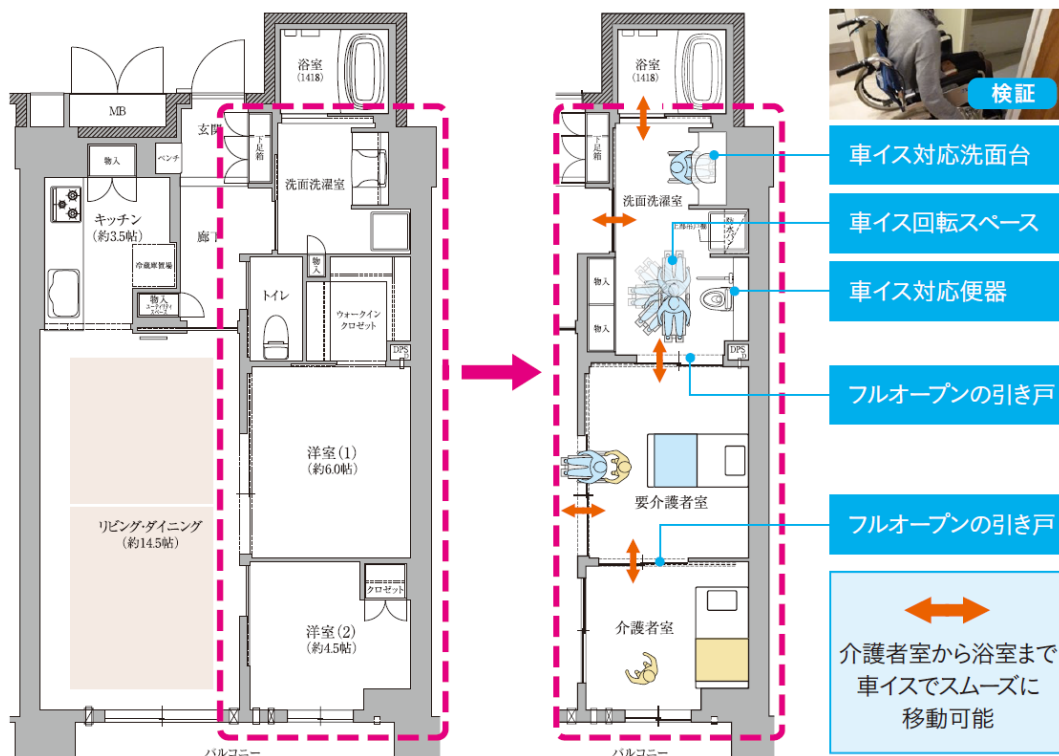
以上

(参考)

「ジオフィット プラス〈ステージ〉」の国内での実績例①

～ 「ジオ高槻ミュージレジス」における介護動線を配慮したプランの検証 ～

将来、介護が必要になっても安心できる生活動線を見据え、リフォームしやすいように2つの洋室を隣接させたプランを提案し、実際に車イスで使い勝手を検証のうえ採用しました。



「ジオフィット プラス〈ステージ〉」の国内での実績例②

～ 「ジオフィット プラス〈ステージ〉」で採用された商品例 ～

